

モンテカルロ実行後、一個のカーブのデータを抽出する方法

1. シミュレーションを実行して、作図します。
2. メニューの“**Cursors | Toggle On/Off**”からカーソルを ON とします。
3. 目的のカーブにメインカーソルを動かします。メインカーソルとは下に“A”という記号が入ってて点線 (....)です。他の Reference カーソルはダッシュ (---)線です。
4. メニューから“**Cursors | Show Curve Info**”を選択します。すると、以下のように表示されます。

Curve name: Output

Source group: simplis_tran_primary_1_1

Curve id : 155

Run number : 11

ここで、ランナンバーを記録します。

5. **MonteCrlo | View Logfile** とするか、回路図と同じフォルダーに“**simplis_mclog.log**”, SIMetrix の場合は **mclog.txt** というファイルがあります。これを TEXT エディタ(ノートパッド等)で開けます。SIMetrix の場合ここに部品の値が表示されます。SIMPLIS の場合、上記のように表示されますのでステップ4でのランナンバーを探します。種値が必要になります。下記の例の中で Run 11 が種値 774263534 であることが分かります。

```
Run=1   Using seed 736349518
Run=2   Using seed 2025569250
Run=3   Using seed 1831596654
Run=4   Using seed 1614353346
Run=5   Using seed 1128277390
Run=6   Using seed 677481890
Run=7   Using seed 479823534
Run=8   Using seed 593037698
Run=9   Using seed 712979918
Run=10  Using seed 94725986
Run=11  Using seed 774263534
Run=12  Using seed 1443792706
Run=13  Using seed 1406270990
Run=14  Using seed 2138982690
```

6. メニューから“**Monte Carlo | Setup Monte Carlo**”を選択します。
number of steps =1 と選択します。msts、Option で“Monte Carlo seed に“Enable”ボックスにチェックを入れて、種値 774263534 を入れます。
7. “Monte Carlo | Run Monte Carlo”でシミュレーションを実行します。

この時の部品の値を見るにはコマンドシェルのメニューから“**SIMPLIS | Edit netlist (after preprocess)**”を選択します。シミュレーションデッキが表示されます。
読むのは簡単ではないのですが、それぞれの部品の値がこのファイルの中に有ります。